

竹馬会情報紙

ホームページアドレス
http://chikubakai.com



竹馬会キャラクター
なベムシ君

コスモス園開園

10月9日(日)、コスモス園開園祭が行われ、11月3日までの26日間のコスモス園が開園しました。

竹馬会もおなじみの「はずみ鍋」での豚汁を出店しました。

天気にも恵まれたくさんのお客さんで賑わいました。

あまりにも天気が良すぎて豚汁の売り上げは思うように伸びず、300円を超過するには100円に値下げ、さらに午後2時過ぎには無料で配布して、やっと500杯程の豚汁をはかすことが出来ました。有料での販売は3000円で200杯、100円で200杯といったところでしょうか。来場者が大鍋に驚くことが、竹馬会の出店の意義かもしれません。夕方からは10月2日に行われたの斧立神幸祭と合同の反省会をお宮で行いました。

あせ際に並べたイスで豚汁を食べるお客さん



ヒマワリ・彼岸花が満開に!

8月7日に蒔いた「福島ひまわり里親プロジェクト」のひまわりが満開になりました。2度の台風の雨や天候不順で丈は伸びませんでした。大きな花も小さな花も太陽に向かって一生懸命生きています。このままいけば11月下旬くらいに種を収穫できるのではないかと思います。満開情報を福島県の半田代表に送ったところ、さっそく電話があり、農林水産省の除染効果が薄いという発表に佐知の皆さんが戸惑っているのではと心配していたとのこと。「絆」は変わりませんと約束しました。



コスモス園・ひまわり園・河川敷の草刈り

9月18日(日)に予定されていたコスモス園の草刈りが雨で延期になりましたが、午後から天気が回復したため、河川敷の草刈りだけ行いました。コスモス園の草刈りは一週間遅れて9月25日(日)に行い、終了後にはひまわり園の草刈りも行いました。



今後の予定

コスモス園開園中の日曜日毎にラーメンを出店の予定していましたが、稲刈り、市長選挙などが重なり人員確保が厳しい状況となりましたので、今後の出店はしないことにしました。ただ、実行委員会へ出店日の申込みの関係もありますので、河村さんに無理を言って平日も含め、竹馬会名義で出店をお願いすることにしました。

■山国川河川敷の清掃

10月15日(土)午前9時 河川敷集合
※国交省主催の河川愛護。草刈り機、ガゴ等持参。

■コスモス園 テント・テーブル撤去

11月 3日(祝)午後3時 佐知庵集合
※コスモス園最終日、テント等を撤去します。

■ひまわりの種収穫

11月下旬の日曜日
※状況を見ながら実施します。

9月下旬、河川敷の彼岸花が満開になりました。昨年植えた赤い彼岸花に混じって、20数本の白い彼岸花が咲きました。白い彼岸花は家庭の庭先でも見かけますが、珍しいものではありませんが、この白い彼岸花には意味があります。長崎市の81歳の男性が戦後間もなく、1本の白い彼岸花を見つけ、自分の梅林で60年以上育てて増やした、いわば白い彼岸花の原種です。高齢で管理ができなくなり掘り起こした球根を分けてもらったものです。



中津市三光佐知の山国川土手に、赤い花に交じって白い彼岸花が咲き始めた。彼岸花は過ぎたが、つぼみも多く、しばらくは花を楽しめよう。赤い花の球根は、土手の清掃活動などを続けている佐知地区の地域おこしグループ「竹馬会」が昨年春、住民と一緒に、土手を耕して、長さ約100センチにわたって植えた。白い花は今年6月、長崎市の男性から、三光森山の雑草



山国川土手に白い彼岸花

中津 長崎から譲渡の球根

23・8・30 読売新聞